

株主の皆さまへ

第68期 期末報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

東洋シャッター株式会社

証券コード5936

代表取締役社長

岡田 敏夫



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに当社第68期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業概況をご報告申し上げます。

2023年6月

Q. 68期の業績についてお聞かせください。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進みましたが、物価の上昇やサプライチェーンの混乱、円安の進行などにより、先行きは未だ不透明な状況が続いております。

当シャッター業界を取り巻く状況としましては、民間設備投資需要に引き続き持ち直しの動きは見られましたが、受注競争は依然激しく、鋼材を中心とした原材料価格も高止まりが続くなど、今もなお厳しい環境にあります。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画『TOYO REBORN 3』の初年度として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、販売価格の見直しに注力するとともに、戦略的な受注活動や、受注済み案件の採

算改善などに全社一丸となって注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度における受注高は前年同期比1.0%減の20,258百万円となり、売上高は20,687百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は865百万円（前年同期比25.5%増）、経常利益は813百万円（前年同期比25.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は559百万円（前年同期比35.4%増）となりました。

Q. 今後の見通しについてはいかがでしょうか。

社会経済活動の正常化が進むにつれ、経済環境は持ち直しの動きが続くことが期待されますが、引き続き資材・エネルギー価格の高騰等による物価の上昇やサプライチェーンの混乱などの景気下押し要因が継続することも懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

また当シャッター・ドア業界においては、民間設備投資需要に持ち直しの動きが続くとみられるものの、鋼材・部品の価格高騰や物流コストの増加が業績に影響を及ぼす見通しであり、厳しい事業環境が続くものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは、中期経営計画『TOYO REBORN 3』の2年目を迎えるに当たり、改めて意識・行動・習慣を見直し、販売価格の見直しに引き続き注力するとともに、サービスの更なる改善・強化によって企業品質の向上を実現し、目標達成に向け全社一丸となって邁進してまいります。

以上により、2024年3月期の通期業績予想といたしましては、売上高は20,000百万円、営業利益は900百万円、経常利益は850百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は560百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実性やリスクを含んでおります。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

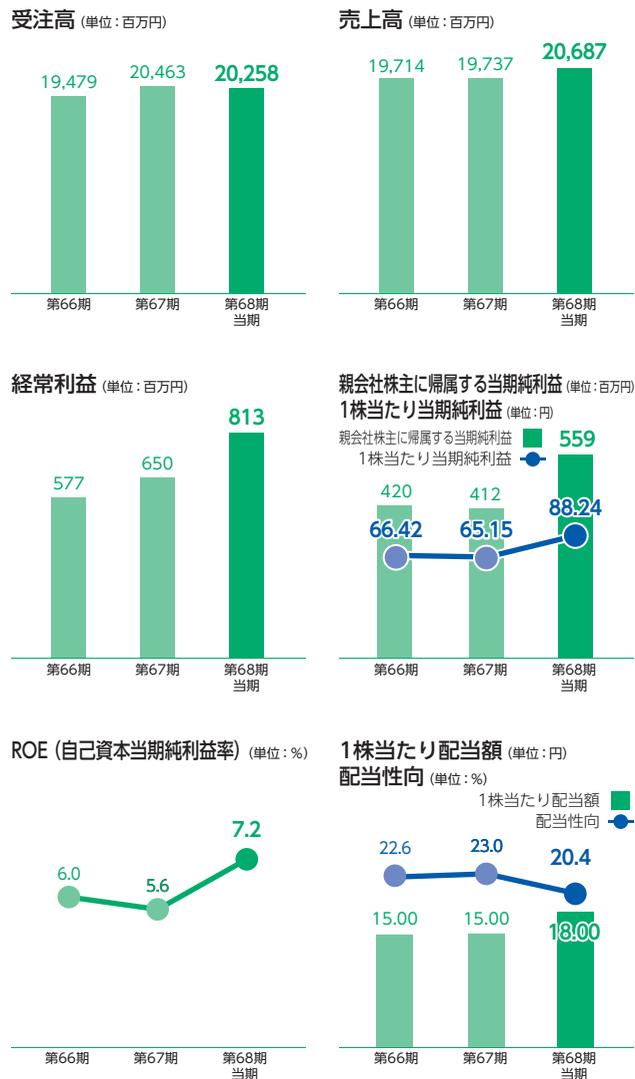
Q. 株主還元についてお聞かせください。

当社は中長期的な企業価値の向上と安定的な経営基盤の確保に努めながら、株主様への還元とのバランスの最適化を、経営の最重要課題の一つとして位置付けております。今後につきましても、企業品質向上やSDGsへの取り組みに向けた設備投資や研究開発に必要な内部留保を確保しつつ、財務状況も勘案のうえ、最適かつ積極的なキャッシュ・フロー配分を行ってまいります。

配当につきましては、2023年5月9日に「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、1株当たり年間18円の配当を行います。

なお、第69期(2023年度)につきましても、安定的な配当を継続すべく、1株当たり18円の年間配当を予定しております。

当社グループの営業成績及び財産の状況

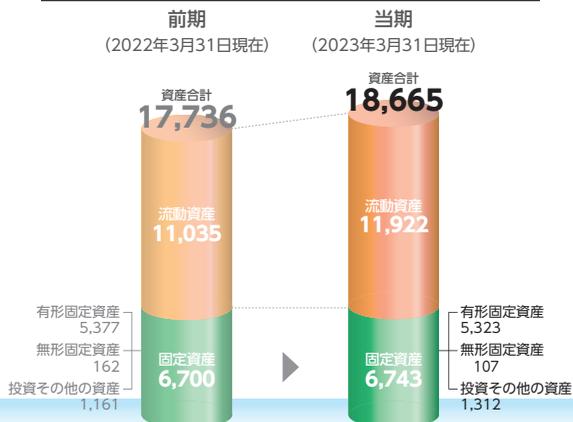


(注) 1. 1株当たり当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益から期中平均株式数(除く自己株式数)で除して算出しております。
2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結貸借対照表の概要

資産の部

(単位:百万円)

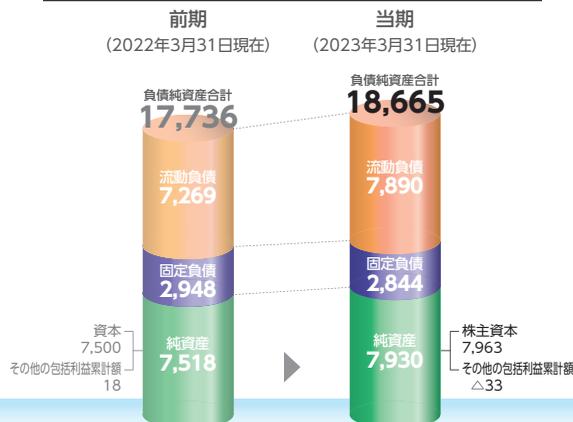


Point 資産の部 変動要因

流動資産は8億86百万円増加し、119億22百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。
固定資産は42百万円増加し、67億43百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加によるものです。

負債・純資産の部

(単位:百万円)



Point 負債・純資産の部 変動要因

<負債> 流動負債は6億20百万円増加し、78億90百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加によるものです。
固定負債は1億03百万円減少し、28億44百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものです。
<純資産> 純資産は4億12百万円増加し、79億30百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

連結損益計算書の概要

前期 (自 2021年4月1日～至 2022年3月31日)

当期 (自 2022年4月1日～至 2023年3月31日)

(単位:百万円)



Point 連結損益計算書 変動要因

鋼材を中心とした原材料価格の高止まりが続く中、販売価格の見直しに注力するとともに、戦略的な受注活動や、受注済み案件の採算改善等により売上高は206億87百万円、営業利益は8億65百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位: 百万円)

前期 (自 2021年4月1日～至 2022年3月31日) 当期 (自 2022年4月1日～至 2023年3月31日)



Point 連結キャッシュ・フロー計算書 変動要因

現金及び現金同等物は5億34百万円増加し、34億79百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、営業活動の結果得られた資金は1億57百万円減少し11億24百万円、投資活動の結果使用した資金は98百万円増加し1億41百万円となりました。財務活動の結果使用した資金は81百万円減少し4億48百万円となりました。

営業トピックス

Topics

NEW

強風に備えて安心

TS耐風セーブ

いつでも耐風、予想外の暴風にも頼りになります。

【TS耐風セーブ】は、追加部材の設置や追加の操作不要。

シャッターを開閉する日常の使い方だけで、常に高耐風圧性能を発揮するので、強風対策忘れの心配もなく、外出時の突風や台風時など想定以上の強風にも安心です。



フェーズフリー※
認証を取得しました。

※フェーズフリーとは日常と非常時という時間の垣根をなくしたこと

■ 脱防金具付きスラットが、常に強風に備えています。



強風によるガイドレールからのシャッターカーテンの抜け出しを防ぐ。

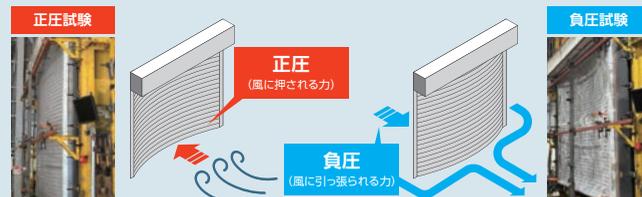


●脱防金具付きスラットを設置することで、常に高耐風圧性能を発揮します。

■ 優れた高耐風圧仕様で防災・減災効果を発揮します。

正圧、負圧と【800Pa】※の耐風圧性能。

※耐風圧性能 800Pa (高耐風圧仕様) は、試験機関での動耐風圧試験 (JIS A 1515) に基づく値です。



NEW 換気防音ドア
TSベンチタイト

換気と防音を両立!
扉を開めるだけで3つの性能を発揮!

『TSベンチタイト』は、扉の内部に空気の通り道を作り、常時換気ができる状態で、遮音性能を確保した製品です。

設計範囲

| | 最小W×H | 最大W×H |
|-----|---------------|---------------|
| 片開き | 750mm×1800mm | 1100mm×2400mm |
| 両開き | 1175mm×1800mm | 2200mm×2400mm |

※両開き(開子開き)時の最小OWは420mmとなります。

さらに防火性能も確保



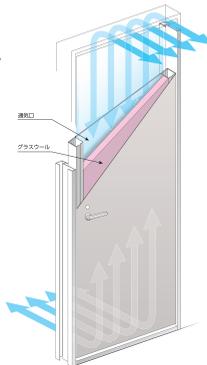
性能

- 遮音性能: T-2等級
- 防火性能: 特定防火設備(告示1369号)
※本製品は遮音性能を持たせた高品質であるため、適応対応不可となります。
- 通気性能: 片開き 43m³/h、両開き 76m³/h
(換気ユニット【換気口部品】のBL基準である、10Pa【静圧】時に15m³/hをクリア)



フェーズフリー
認証を取得しました。

- 遮音性能(SAT仕様)が必要とされる、小スペースの休憩室や打合せ室、個室型ワークスペースなどリアル会議やWEB会議に使用される場所へ、防音及び防火に加えて常時換気が可能
※給気口の役割を果たすため、排気設備は別途必要です。
- ガラリ等を設けていないため、一般的な防音ドアと同じ意匠性を確保
- レバーハンドルでの対応が可能



シュネルスピッツ
Schnell Spitz by HÖRMANN

ウレタン充填パネルによる優れた断熱性、耐風圧性、静音性。

■2層スチールパネル構造
パネルは内部に発砲ウレタンを充填した2層スチールパネル構造。断熱性、耐風圧性に優れたほか、開閉時の静音性にも効果を発揮。

ドア
スタイル

パネルデザイン

パネル形状



意匠性と性能に優れた住宅用オーバードアが登場。最大開口幅6m・開口高さ3mまで対応

ヨーロッパのスタイリッシュなパネルデザインを3種類ラインナップ。

- マイクロブレイン/パネル形状:Lリブ
表面は滑らかにエンボス加工された波形を特徴とし、魅力的な光と影の効果を創出。
(カラー:トラフィックホワイト)
- ウッドグレイブ/パネル形状:Mリブ、Sパネル
木目調のエンボス加工が特徴。
(カラー:トラフィックホワイト、グレイ、ホワイトアルミニウム、アンズラサイトブルー、ハーマングレー)
- デコグレイブ/パネル形状:Mリブ、Sパネル
木目調のフィルム貼り鋼板を使用し、木質調の高級感を演出。
(表面仕上げ: ゴールデンオーク、ローズウッド)

サステナビリティの取り組み【SDGsトピック】

**持続可能な成長を目指し、
更なる企業価値向上に
努めてまいります。**

当社は、「安全・安心・快適・感動を提供するとともに持続可能な社会づくりに貢献する」を経営理念とし、建築物における防災や防犯に資する製品の製造や販売、取付及び施工、メンテナンスを1955年の創業以来、事業としてまいりました。この経営理念こそ、持続可能な開発目標(SDGs)の示す方向性と合致しているものと考えます。今後も当社は、わが国の国民生活に欠かさない社会インフラの維持のため、生命や財産を守ることは元より、「カーボンニュートラル」や「アクションフリー」、「フェーズフリー」を意識した製品開発を通じて、環境面にも配慮しつつ快適・感動を与える企業であり続けてまいります。

1 安全・安心・快適・感動を提供する製品開発への取り組み

TSウォータータイト(止水ドア)

2 環境保全活動への取り組み

先端低炭素設備導入: サーボ駆動式機械プレス

3 社会貢献活動への取り組み

飛鳥ハーフラソン2023ポスター(2023年3月開催)

4 筑波東部工業団地敷地内環境美化活動への参加

5 EV車への切り替え



株式の状況 (2023年3月31日現在)

(1) 発行済株式の総数

発行可能株式総数 17,748,000株

発行済株式の総数 6,387,123株

(2) 当事業年度末の株主数

3,514名

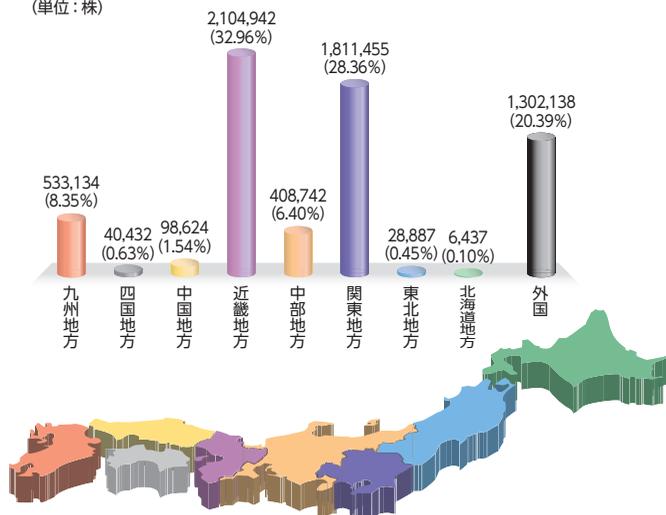
(3) 上位10名の株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|--|-----------|--------|
| DEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBH | 1,259,200 | 19.88% |
| 東洋シヤッター取引先持株会 | 806,080 | 12.72% |
| 東洋シヤッター従業員持株会 | 504,828 | 7.97% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 376,800 | 5.95% |
| 下村正一 | 333,000 | 5.26% |
| 株式会社みずほ銀行 | 313,374 | 4.95% |
| 愛知電機株式会社 | 125,444 | 1.98% |
| 株式会社日本カस्टディ銀行 (信託口) | 122,500 | 1.93% |
| 日本生命保険相互会社 | 119,207 | 1.88% |
| 中央日本土地建物株式会社 | 114,159 | 1.80% |

- (注) 1. 上記持株数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 178,800株
 株式会社日本カस्टディ銀行 79,100株
2. 上記、持株比率は自己株式(52,332株)を控除して計算しております。
3. 当社として実質所有が確認できたDEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBHの持株数については合算(名寄せ)して記載しておりますが、その他については、株主名簿の記載どおりに記載しております。

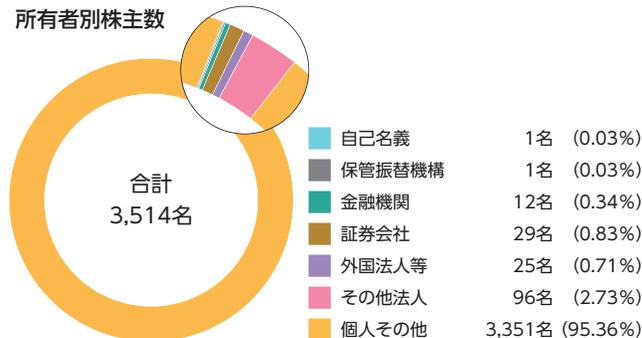
地域別分布状況 (2023年3月31日現在)

(単位:株)

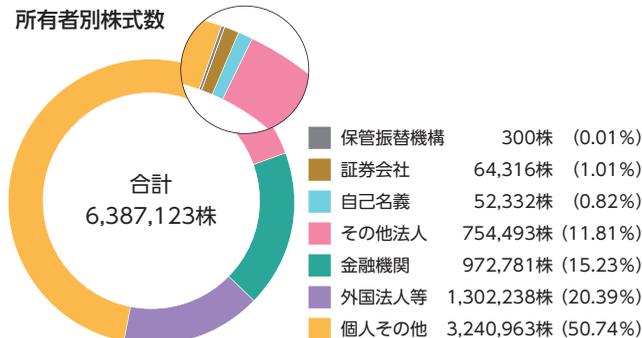


株式情報 (2023年3月31日現在)

所有者別株主数

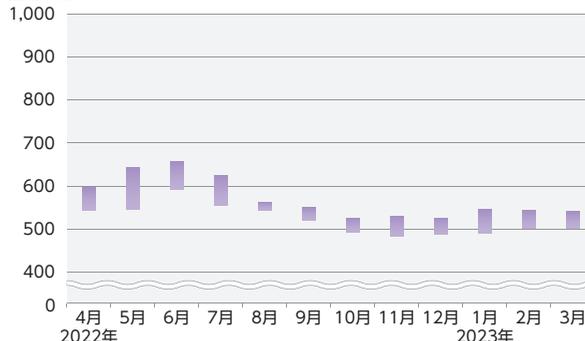


所有者別株式数



株価の推移

当社株価 (円)



会社の概要

役員 (2023年6月22日現在)

| | |
|-------------------|-----------------------------|
| 代表取締役社長 執行役員社長 | 岡田敏夫 |
| 代表取締役専務 専務執行役員 | 能村宏 |
| 取締役常務執行役員 | 脇川和則 村畑勝志 田瀬厚司 |
| 取締役 | マーチン・ハーマン 水野久美子 中澤未生子 |

| | |
|--------|------------------------------|
| 常務執行役員 | 野中真也 |
| 上席執行役員 | 花井直樹 楠本良治 |
| 執行役員 | 西影憲介 奥野貴史 山下達也 築山清一 |
| 常勤監査役 | 林修一 松澤慎治 |
| 監査役 | 嶋田薫也 野中徹也 |

(注) 1. 取締役マーチン・ハーマン氏、水野久美子氏及び中澤未生子氏は、社外取締役であります。
2. 監査役嶋田 薫氏及び野中徹也氏は社外監査役であります。

会社情報 (2023年3月31日現在)

設立 資本金 従業員 主要な事業内容

設立 1955年9月10日
資本金 2,024,213,659円
従業員 532名
主要な事業内容 各種シャッター及びその他の建築用建具・建材の製造・取付及び販売
防災・防犯機器の製造・取付及び販売
建築用金物・船舶用金物・装飾金物・家具厨房機器の製造及び販売
建築物の設備機器・資材・什器設備・消耗品の仕入・販売及び輸出入に関する業務
各種電気輸送機及び電気装置用機械器具ならびに材料の販売・据付及び修理
上記の保守業務
不動産の売買・賃貸借・仲介及び管理
工業所有権・著作権等の無体財産権・ノウハウ・システムエンジニアリング・その他ソフトウェアの取得・貸与及び販売
上記に関連する業務
本社 (大阪市)
東京本社 (東京都中央区)
支店 東京支店 (東京都中央区)、東京ビル建支店 (東京都中央区)、名古屋支店 (名古屋市)、京都支店 (京都市)、大阪支店 (大阪市)、大阪ビル建支店 (大阪市)、中四国支店 (広島市)、九州支店 (福岡県糟屋郡)、東日本メンテサービス支店 (東京都中央区)、関西メンテサービス支店 (大阪市)
営業所 全国主要都市50ヶ所
工場 つくば工場 (茨城県稲敷市)、奈良工場 (奈良県磯城郡)、九州工場 (鹿児島県姶良市)
子会社 南東洋シャッター株式会社 (鹿児島県姶良市)

主要な営業所 及び工場

株主メモ

| | |
|---------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 |

【株式に関する手続きのお申し出先】

- 証券会社に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社にお申し出ください。
- 特別口座の場合
郵便物送付先 / 〒168-8507
みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合わせ先 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店

【ご注意】

- ・単元未満株式の買取請求以外の株式売買はできません。
- ・電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は、至急上記電話お問合わせ先までご連絡ください。
- 未払配当金
上記お取扱店ならびにみずほ銀行本店及び全国各支店
- 株主総会資料の電子提供制度 (書面交付請求) について
お問合わせ先
・当社の保有株式口座を開設している証券会社
・みずほ信託銀行 証券代行部
0120-524-323 (フリーダイヤル)

上場取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
(証券コード5936)

公告方法 電子公告の方法により行います。
但し、電子公告をすることができない事故その他のやむをえない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL < <https://www.toyo-shutter.co.jp> >



東洋シャッター株式会社

(本 社) 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-3-2 TEL 06 (4705) 2110
(東京本社) 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 TEL 03 (3639) 0551
(当社ホームページURL) <https://www.toyo-shutter.co.jp>



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。